



くまもとを元気にする女性社会起業家の夢を応援する
エンターテインメントビジネスコンテスト！

くまもとチャレンジャー AWARD 2023 in 益城 *Mashiki*

事業報告書



2024年2月4日（日） 13:00～16:00

- 会場 益城町保健福祉センターはびねす（益城町惣領1470）
- 企画・主催/くまもとチャレンジャーAWARDプロジェクト運営委員会
- 地域づくり夢チャレンジ推進補助金事業



ご挨拶



拝啓 ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

2024年2月4日。第5回目となる「くまもとチャレンジャーAWARD in 益城を盛況のうちに終えました。

皆様方には当事業へのご理解・ご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

少子高齢化・人口流出、格差の拡大・経済力の低下、孤立・孤独を抱える人の増加など、地方におけるさまざまな社会課題が熊本地震の復興過程やコロナ禍を通して顕在化しました。そして、この課題はこれまで社会のルールをつくってきた人たちだけの考えややりかたでは解決できないということも明確になりました。若者や女性や障がいがある人など多様な人材の活躍とアイデアが必要とされています。

くまもとチャレンジャーAWARDは、特に女性社会起業家発掘育成を目的に、自分らしく活躍する女性を増やすことで地域も元気にしていこうという取り組みです。これまでのプロジェクトに参加した方は100名を超え、AWARDで事業発表をした女性は33名となりました。

前年度・第4回目のチャレンジャーの中には、前回のチャレンジャーAWARDを見て「挑戦したい」と参加してくれた方がいました。そして、今回は前回参加した母親の姿を見て、私も挑戦すると参加を決めた中学2年生のチャレンジャーがいました。この事業が、それぞれの方のチャレンジの場になっていることを大変嬉しく思います。

そして、2023年度の事業では、AWARD（事業発表会）後に、改めて女性起業家が集まるマルシェも開催しました。それぞれのフィールドで活躍し始めた、女性たちがつながり、出会うきっかけとなるマルシェでした。このような機会創出が、起業家どうしのコラボ事業にも発展し、女性起業家のネットワークができつつあります。

今後、このAWARD事業がさらに熊本県下に広がり、女性起業家発掘・育成・成長を応援し地域を活性化させる事業として継続していくことができれば幸いに思います。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

令和6年3月吉日

くまもとチャレンジャーAWARDプロジェクト運営委員会事務局

開催概要（１）

タイトル くまもとチャレンジャーAWARD2023 in 益城

趣旨 地域の課題をビジネスで解決するソーシャルビジネスアイデアを持った女性がビジネスプランプレゼンテーションを行い、最高のプレゼンターには賞金が与えられる。また、応援する企業と出会う機会がある地方創生ビジネスコンテスト

日時 2024年2月4日（日） 13：00～16：00

入場料 無料

動員目標 100名

会場 益城町保健福祉センター はぴねす

主催 くまもとチャレンジャーAWARDプロジェクト運営委員会

後援 熊本県、益城町、熊本商工会議所、熊本日日新聞社、RKK熊本放送、熊本県民テレビ、エフエム熊本、テレビ熊本、熊本朝日放送、FM791

協賛 株式会社レイメイ藤井、KMバイオロジクス株式会社、株式会社日本コンピュータ開発、有限会社ミューズプランニング、株式会社えがお、株式会社アドシン、RKK熊本放送、株式会社丸菱ホールディングス、株式会社MARUKU、株式会社ヨネザワ、株式会社城野印刷所、ネイチャー生活倶楽部、ましきこがみ舎、益城病院、藤田香織税理士事務所、株式会社Japonic Coffee Farm セレンディピティ、木育工房、家計相談Labo、九州総合サービス株式会社、熊日益城販売センター、ドルフィンワークス、鍼灸やどりぎ、グランメッセ熊本指定管理者熊本産業文化振興株式会社、こどもとおもちのフラットソース、旅のよろこび、葬祭公社斎場益城会館、株式会社ピアサポート、株式会社ビックバイオ、Fineプロデュース、崇城大学、株式会社MasuKen、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン、Co-Create Environment株式会社

協力 公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト

企画制作・運営 くまもとチャレンジャーAWARDプロジェクト運営委員会

開催概要（運営委員会）

くまもとチャレンジャーAWARDin益城では 事業運営にあたり運営委員会を組織し、開催準備・当日運営にあたりました

◆第1回運営委員会

9月4日15:00～（ZOOM）

議題：2023年度のAWARD概要について

- ・スケジュールの確認
- ・今期事業について（事務局）
- ・チャレンジャー
- ・運営・後援・協賛
- ・広報

◆第2回運営委員会

11月5日16:00～（ZOOM）

議題・ エントリー者情報共有

- ・AWARD事業協賛状況について
- ・運営について確認
開催日時、実施方法、会場など
- ・学習会・広報スケジュール
- ・チャレンジャーマルシェについて

◆第3回運営委員会

12月21日16:00～（ZOOM）

- ・チャレンジャーについて
- ・審査委員、審査方法について
- ・協賛企業状況
- ・広報について進捗とスケジュール
- ・運営体制（当日の人員）について

◆第4回運営委員会

1月22日16:00～（ZOOM）

- ・当日の役割分担
- ・当日のスケジュール確認

委員長

中山泰宗（崇城大学 副学長・アントレプレナーシップ教育プログラム教員エグゼクティブオフィサー）

副委員長

倉本佐織（熊本商工会議所女性会）

委員

藤井宥貴子（有限会社ミューズプランニング代表取締役）

濱田耕一郎（株式会社熊本日日新聞社 業務推進局）

淵上純子（株式会社熊本放送ラジオ局ラジオ営業部部長代理）

中村哲（合同会社じもとビークル研究所代表社員/益城町復興まちづくりアドバイザー）

伊藤美佳（株式会社セレンディピティ）

事務長

吉田稀世 有限会社ミューズプランニング取締役

事務局

内田美香・榊育代・増田裕美 有限会社ミューズプランニング

アドバイザー

中川直洋 公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト代表理事

開催概要（チャレンジャー学習会・個別指導・交流会）

くまもとチャレンジャーAWARDin益城では、ソーシャルビジネスについて学ぶ学習会や、起業家や起業をめざす女性がつながる「つながるカフェ（交流会）」、各自事業のブラッシュアップ・プレゼンテーションスキルアップセミナーを開催し、社会起業家発掘・育成・ネットワークづくりに取り組んでいます。



ソーシャルビジネス基礎講座 《自分らしく輝いて社会を変える》想いをカタチにする方法

10月12日（木）10：00～15：00 @益城町交流情報センターミナテラス

講師：中川直洋氏（地方創生アドバイザー、公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト理事）



学習会 @益城町Connet

①11月9日（木）10：00～12：00

講師：川副智行さん（崇城大学）

②12月6日（水）10：00～12：00

講師：西田ミワ氏（ドルフィンワークス代表/熊本県よろず支援拠点コーディネーター）



個別指導 中川直洋氏（地方創生アドバイザー、公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト理事）

個別セッション・フォローアップ（オンライン）

①2023年11月23日～27日 ②2023年11月23日～27日 ③2023年12月25日～26日 ④2024年1月31日～2月1日

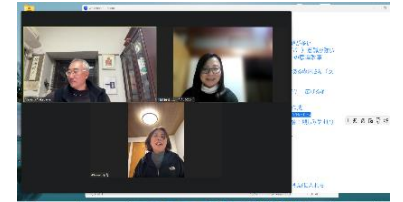
つながるカフェ（交流・情報交換会）

①10月12日（木）15:00～16:30 @益城町交流情報センターミナテラス

②11月9日（水）15:00～16:30 @益城町Connet

③12月6日（木）12：00～14：00 @益城町Connet

④1月25日（木）14：00～16：00 @びふすれイノベーションスタジオ



AWARD概要

事業プレゼン⇒賛同プラカードの掲出⇒会場（オーディエンス）の評価⇒審査員審査

チャレンジャーのプレゼンを聞き、賛同するサポート企業は「企業プラカード」を掲出いただきます。支援内容は協賛各社にお任せしますが、熊本で活躍する女性起業家を支援、育成、協働することで、企業のCSV(社会課題解決)、CSR(社会的責任)、地域貢献に役立てていただけます。

※サポート状況は公式ホームページで公開していきます



コンタクトシート

AWARD終了後、個別に話しをしたいと思われる登壇者にはお繋ぎいたします。また、各登壇者にアドバイス等ございましたら、ぜひご記入ください。

企業名	ご担当者名	ご連絡先(電話番号やメールアドレスなど)
-----	-------	----------------------

コンタクト希望の登壇者に○をご記入ください	登壇者名	どんなコラボや協力ができそうですか	アドバイスや感想などご自由にご記入ください
	坂田樹和さん		
	大迫和子さん		
	和田洋子さん		
	井本麻奈美さん		
	山本あやさん		
	森内千鶴さん		
	北里かおりさん		



AWARD概要（選考・審査員）

チャレンジャーAWARDの選考基準に基づいて、一般来場者、審査員による審査によってグランプリ、準グランプリを決定しました

地域課題の内在化

地域課題を自分ごととしてとらえられているか。事業を楽しみ！ワクワクすると感じているか

地域資本への貢献度

地域の人々の暮らしを豊かにしているか。経済資本、社会資本、環境資本に貢献しているか。

公民及び市民との連携

地域課題を、地域の人を巻き込んで解決しているか。

パフォーマンス

観客を魅了する伝え方ができているか

審査員の採点



一般来場者の投票

審査員1人100点満点 最高600点

5点～40点



- ◆審査委員長 **渡邊 智恵子氏**（一般社団法人サーキュラーコットンファクトリー代表理事）
濱田 義之氏（益城町 副町長）
- ◆審査員 **藤井 章生氏**（株式会社レイメイ藤井 代表取締役社長）
板橋 麻里氏（熊本県男女参画・協働推進課長）
山崎 裕子氏（熊本商工会議所女性会 副会長）

審査シート

氏名

くまもとチャレンジャーAWARDin益城

- ①地域課題の内在化
「地域課題を「自分ごと」として捉えられているか。」
「心から事業を「面白い・楽しい・ワクワクする」と感じているか。」
- ②地域資本への貢献度
「地域資本＝その地域の人々の暮らしを本質的に豊かにしているか。」
・経済資本（財源や生産性）に貢献しているか「何をやるのか」
・社会資本（人のつながり）に貢献しているか「誰とやるのか」
・環境資本（自然や文化）に貢献しているか「どこでやるのか」
- ③公民連携および市民との連携
「地域課題を地域の人々を巻きこんで解決しているか。」
- ④パフォーマンス 「観客を魅了する伝え方ができているか。」を各25点で採点し合計点を記入



	地域課題の内在化	地域資本への貢献度	公民・市民との連携	パフォーマンス	合計	メモ
坂田樹和さん						
大迫和子さん						
和田洋子さん						
出本麻奈美さん						
山本あやさん						
森内千鶴さん						
北里かおりさん						

AWARD概要

👑 グランプリ

介護美容は贅沢ではない！

井本 麻奈美さん



言語聴覚士として医療や介護の分野で多くの方のリハビリやケアに関わる中、病院の中で提供できるサービスには限界を感じ、《楽しみをもつ、人と関わる、自己意識を高める》ために介護美容を熊本の介護やケアの当たり前にしていく事業を提案。心が動けば身体が動く！ 高齢者が笑顔で、元気に過ごせる地域・社会作りに貢献したい。



👑 準グランプリ

妊娠中からはじまる

「私のこちよい産後」

和田 洋子さん

助産師として多くの母親と関わる中で大切にしている「ママの体と心のケア」を、育未～hagukumi～パッケージとしてサポート事業を発表。ママもベビーも家族も笑顔になるパッケージは、今後、自治体や企業への提案も検討。女性の働く・産む・育てるを社会全体で応援するしくみをつくっていきたい。事業化にむけて、仲間を募り横展開も考えている。



AWARD概要 (チャレンジャー)



坂田 樹和 さん

日本古来の食文化を伝えたい ～一汁一菜でこころがつながる「なごみ」

漬物や味噌などの発酵食品の魅力、日本古来の伝統食のすばらしさを伝えるため、ミキ（神様に供える飲み物として受け継がれてきた伝統発酵飲料）をアレンジした商品開発や販売、ワークショップを実践することで年内起業をめざします。材食を通じての農業の課題解決と人々の健康維持を目標とするビジネスプランを発表。



大迫 和子 さん

軽くて思いギフト～私からあなたへ～

自身の家族を見送った経験や自衛官という仕事を通して実感した「終活準備は、残される家族への一番の贈りもの」だということを伝えたい。終活を楽しみながら取り組むためのツールとしてオリジナル終活ファイル《ギフト》と、オリジナル骨壺づくりを提案。ギフト作成を誕生日やお正月など節目の日の家族の定番行事にしていきたい。



山本 あや さん

あなたと未来を創る人を結ぶ ～安心安全な婚活～ 公務員の婚活サポート事業

自身も活用した結婚相談所での経験をもとに、婚活事業での起業プランを発表。出会いの方法がアプリなど多様化している一方で、公務員（特に警察官）は、出会いに安心・安全・信頼を求めていることから、会員制とする結婚相談所と同等の安心感を兼ね備えたシステムに気軽な出会いの場を演出する内容を提案。



森内 千鶴 さん

福祉タクシー みなみ・くま

介護士として福祉の現場で働く森内さんが、介護医療制度の枠を超えて提供したいサービスが「福祉タクシー」。安全に運ぶだけではない介護士だからできるサポートやケア、声掛け・寄り添いが事業の特徴。高齢者でも楽しむこと、行動することを諦めないでいい社会を作りたいと発表。

AWARD概要 (パフォーマンス～オープニング・スペシャルプログラム・クロストーク)

くまもとを元気にする女性社会起業家の夢を応援する
エンターテインメントビジネスコンテスト!

くまもとチャレンジャー
AWARD 2023 Asahi益城



オープニングは嘉悦なつ美さんによるライブパフォーマンス



運営委員長挨拶・審査員の皆さま



スペシャルプログラム～窪田浩美さん～



総合司会
大橋実幸さん

MC / ラジオパーソナリティ / リポーター
チャレンジャーAWARD 2019ファイナリスト

AWARD概要（投票～審査～表彰式）

くまもとを元気にする女性社会起業家の夢を応援する
エンターテインメントビジネスコンテスト！

くまもとチャレンジャー
AWARD 2023 益城
Masaki



一般投票と審査員による審査

チャレンジャーと会場とのクロストークセッション



くまもとを元気にする女性社会起業家の夢を応援する
エンターテインメントビジネスコンテスト!

くまもとチャレンジャー AWARD 2023 益城

AWARD概要 (会場の様子)



チャレンジャーマルシェ「Five Sistersマルシェ」開催概要

日時 2024年2月11日(日) 10:00~16:00
会場 益城町復興まちづくりセンターにじいろ

参加者

クイズラリー参加者119人 来場者見込み 300人程度
出店者 16組

- ・ 1993coffee stand (コーヒー・緑茶)
- ・ ミモザ (サンドイッチ・弁当・焼き菓子)
- ・ To Mo Universe (マヤ暦体験)
- ・ にこママサロン (出版・電子書籍化)
- ・ MUSEこどもカフェ (お菓子つかみ取り、おやつ販売)
- ・ Mother Earth (ドッグフード)
- ・ TRIPTIY AROMA (アロマ販売・ワークショップ)
- ・ 鍼灸やどりぎ (美容鍼)
- ・ Hand of healing 神野々 (耳つぼマッサージ)
- ・ マンガ×英語×絵本Emo-Lan-Learning (絵本読み聞かせ、販売)
- ・ 介護美容Smile Life (ネイル・ハンドケア)
- ・ みんなの和 (展示・販売)
- ・ 嘉悦なつ美 (チャリティーライブ、物販)
- ・ 菊池の古民家で満たされる野草カフェ&サウナ「月と小屋」 (ミキ、スパイスカレー、ドリンク)
- ・ 丸八商店 (薪窯ピザ)
- ・ くまパン (創作パン)



※出店者は、アワードのチャレンジャー(過去含む)、学習会参加者など、これまでの当事業に関わってきた女性起業家を中心に集めた。

広報活動

◆プログラム

女性のアイデアを社会に役立つ事業へ!
くまもとを元気にする
女性起業家の夢を応援しています

協賛

RAYMAY レイメイ藤井 kmb KM/イオロジクス NCK
Muse Planning えがお AD SHIN
marubishi HOLDINGS MARUKU ながのの ぐらぶり Japonic Coffee Farm 阿蘇
藤田香織税理士事務所 中城野印刷所 ぐらぶり ぐらぶり ぐらぶり

RKK熊本放送 / ネイチャー生活倶楽部 / セレンディビティ / 木育工房 / 家計相談Labo / 九州総合サービス / 熊日福祉センター / グランメッセ熊本 指定管理者 熊本産業文化振興 / どもとおもちゃのフラットワース / 熊本公社 熊本福祉会館 / 熊のよるこび / ドルフィンワークス / 熊谷やぐらぶり / ピアサポート / ビッグイイ / FIVEプロデュース
富士フィルムビジネスイノベーション / 熊城大学 / 社会医療法人ましまし会 益城病院 / MasuKen / Co-Create Environment (関千引/有馬)

主催 くまもとチャレンジャーAWARDプロジェクト運営委員会
後援 熊本県 / 益城町 / 熊本電工会連合 / FM791 / エフエム熊本 / 熊本朝日放送 / 熊本放送 / テレビ熊本 / KKT熊本県民テレビ / NHK熊本放送局 (協賛)

くまもとチャレンジャーAWARD 2023 in 益城
令和5年度(2023年度)地域づくり夢チャレンジ推進補助事業

ハートで創る
熊本の未来

くまもとを元気にする女性社会起業家の夢を応援する
エンターテインメントビジネスコンテスト!

くまもとチャレンジャー
AWARD 2023 in 益城
2024.2.4 [Sun]

開場 12:30 開演 13:00 終了 16:00
会場 益城町保健福祉センターはびねず 多目的室
(益城町保健福祉センター1473)

企画・主催
くまもとチャレンジャーAWARDプロジェクト運営委員会
(事務局/有馬社会コミュニケーション)

くまもとチャレンジャーAWARD 2023 in 益城町に寄せて

熊本市商工振興センターを会場とする。熊本市商工振興センターは、熊本市の中心部にあり、熊本市の発展を支える重要な役割を果たしている。また、熊本市の歴史と文化を伝える役割も果たしている。このコンテストは、熊本市の発展と文化の向上に貢献することを目的として開催される。

くまもとチャレンジャーAWARD 2023 in 益城町

プログラム

12:30 開場
13:00 開演
オープニングアクト
審査員紹介
審査員長 中山 貴樹(熊城大学)
13:20 ファイナリストプレゼンテーション【第1部】
① 熊本の未来を創るために
「熊本の未来を創るために」
② 大正の子ども
「大正の子ども」
③ 熊本の未来を創るために
「熊本の未来を創るために」
④ 熊本 田中さん
「熊本 田中さん」
⑤ 熊本 田中さん
「熊本 田中さん」
13:20 休憩
14:35 エンターテインメントプログラム
14:45 ファイナリストプレゼンテーション【第2部】
① 熊本の未来を創るために
「熊本の未来を創るために」
② 熊本の未来を創るために
「熊本の未来を創るために」
③ 熊本の未来を創るために
「熊本の未来を創るために」
④ 熊本の未来を創るために
「熊本の未来を創るために」
⑤ 熊本の未来を創るために
「熊本の未来を創るために」
15:30 審査員ファイナリストトーク
15:45 結果発表
16:00 終了

熊本県長 濱島 郁夫
益城町長 西村 博樹

◆新聞報道

熊本日日新聞
2月6日掲載

女性起業家・ビジネスコンテスト
グランプリに出本さん(熊本市)

女性起業家の発掘や育成
支援を目指すビジネスコンテスト「くまもとチャレンジャーアワード2023」が4日、益城町保健福祉センターであり、高齢者を対象にした美容と介護を組み合わせたプランを発表した熊本市の言語聴覚士、出本麻奈美さん(36)がグランプリを受賞した。

県内在住の6人が企業関係者ら約120人を前に、伝統食品を広める取り組みや結婚サポート事業、多様なサービスを加えた福祉タクシー運営などを発表した。産

「くまもとチャレンジャーアワード」で独自のビジネスプランを発表したグランプリの出本麻奈美さん(右から3人目)、準グランプリの和田洋子さん(同4人目)ら6人が4日、益城町

前産後の女性へのケアサポートと訪問サービスをセッ
トにした事業を発表した菊
池市の助産師、和田洋子さ
ん(47)が選ばれた。

「介護美容は高齢者が楽し
みながら元気になる」と
して、メイクやネイルなど
を施すと同時に、身体機能
向上のためのリハビリや運
動を組み合わせたメニュー
を発表。「施設や自治体な
どと連携したビジネスとし
たい」と話した。

アワードは編集企画会
社、ミューズブランニング
(益城町)や崇城大、熊本
日日新聞社、熊本放送など
でつくる運営委員会が開
いている。(濱田耕一郎)

立候補予定説明会
現職陣営のみ出席
相良村長選

くまもとを元気にする女性社会起業家の夢を応援する
エンターテインメントビジネスコンテスト!

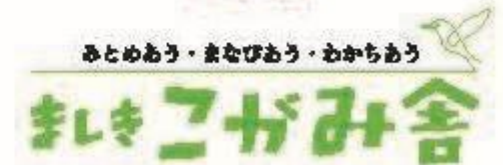
くまもとチャレンジャー AWARD 2023 in 益城

ご協賛・サポート企業（団体）

女性起業家を応援する企業・団体・個人の方にご協力いただきました（敬称略・順不同）



藤田香織税理士事務所



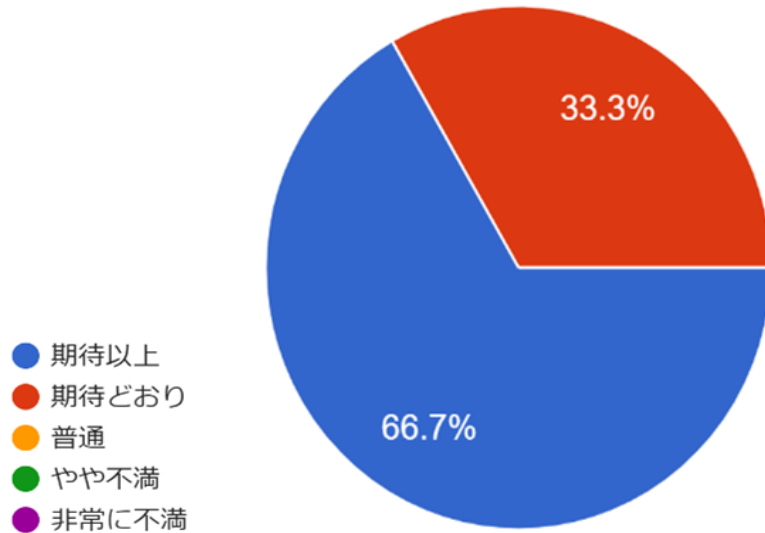
ご協賛・サポート企業（団体）

女性起業家を応援する企業・団体・個人の方にご協力いただきました（敬称略・順不同）

RKK熊本放送 / ネイチャー生活倶楽部 / セレンディピティ / 木育工房 / 家計相談Labo /
九州総合サービス / 熊日益城販売センター / グランメッセ熊本 指定管理者 熊本産業文化振興 /
こどもとおもちのフラットソース / 葬祭公社 斎場益城会館 / 旅のよろこび / ドルフィンワークス /
鍼灸やどりぎ / ピアサポート / ビッグバイオ / Fineプロデュース /
富士フィルムビジネスイノベーションジャパン / 崇城大学 / 社会医療法人ましき会 益城病院 /
MasuKen / Co-CreatE Environment （順不同 / 敬称略）

参加者アンケート

◆本日のイベントについて

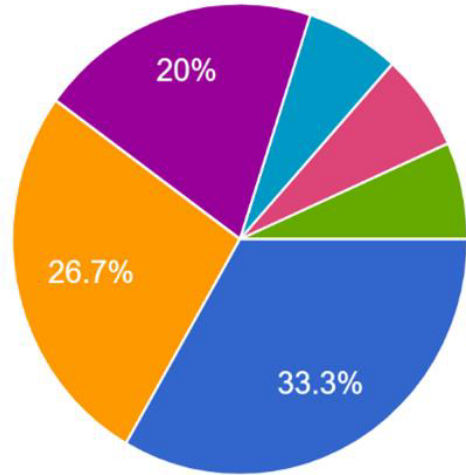


- ・高齢ですが、我家の庭でCAFEを開いたり、子ども食堂に参加したいとチャレンジしたいと思って...
- ・わくわくする発表が聞いて良かった。
- ・とても面白い発表を聞くことができました！
- ・素晴らしい事業の話がたくさん聞いて良かったです。
- ・前向きな発表が良かった。
- ・プレゼン内容がとてもよくてあっという間の時間でした。
- ・熱い想いを伝える場所、それを応援したい！！人たちが集まる場所、すごく心地良いパワーに満ち溢れていました。私自身もずっと抱えていた夢へ一歩動き出していきたいと感じました。ありがとうございます。
- ・素晴らしいプレゼンをたくさん聞いて私自身の今後に変参考になりました。
- ・皆様よく考えて行動に移して行こうとしておられるのに感激しました。
- ・ファイナリストの皆さん、審査員の皆さんのコメントが良かった。勉強になりました。
- ・各々のプレゼンはもう一工夫すれば実現できる内容でした。



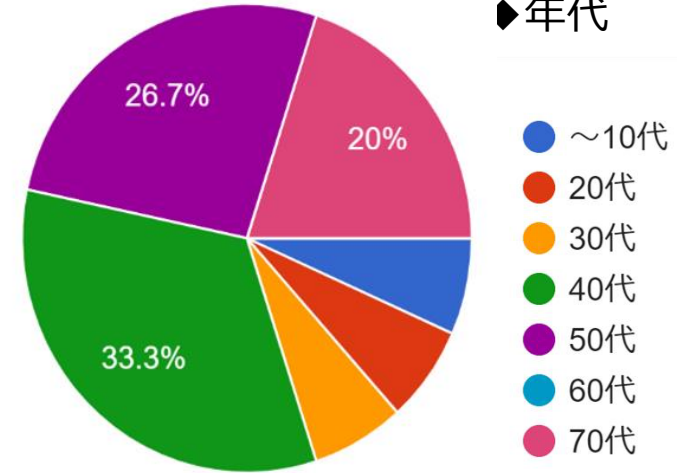
参加者アンケート・参加者

◆参加のきっかけ



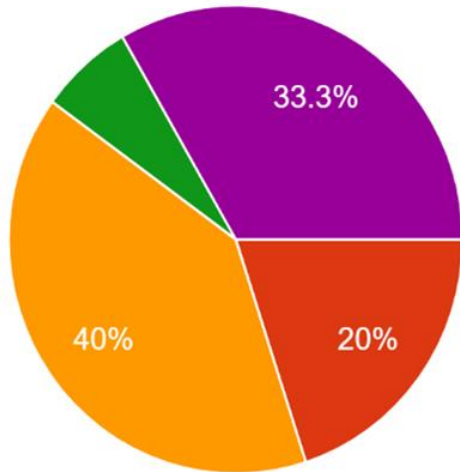
- ファイナリストの応援
- 新聞広告を見て
- SNSで知って
- チラシを見て
- 友人・知人からの案内
- 益城町広報誌を見て
- ミューズプランニングからの案内
- 記入なし

◆年代



- ～10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代

◆職業



- 経営者
- 会社員
- 個人事業主・フリーランス
- 学生
- 記入なし

◆参加者

チャレンジャー	6名
審査員	5名
協賛企業	35社 (当日参加 15社 33名)
一般応援 来場	36名、オンライン5名
ゲスト・報道	14名

スタッフクレジット

チャレンジャー
総合司会
オープニングアクト
スペシャルプログラム

①坂田樹和 ②大迫和子 ③和田洋子 ④出本麻奈美 ⑤山本あや ⑥森内千鶴
大橋実幸
嘉悦なつ美
窪田浩美

運営委員会 委員長
副委員長
委員

中山泰宗 (崇城大学副学長)
倉本佐織 (熊本商工会議所女性会)
藤井有貴子 (有限会社ミューズプランニング代表取締役)
濱田耕一郎 (株式会社熊本日日新聞社 ビジネス開発局)
洲上純子 (株式会社熊本放送ラジオ局ラジオ営業部部長代理)
中村哲 (合同会社じもとビークル研究所代表社員/益城町復興まちづくりアドバイザー)
伊藤美佳 (株式会社セレンディピティ)

事務局長
事務局

吉田 稀世 有限会社ミューズプランニング取締役
内田美香、榊育代、増田裕美 有限会社ミューズプランニング

審査員長

渡邊 智恵子 一般社団法人サーキュラーコットンファクトリー 代表理事

審査員

濱田 義之 益城町 副町長
山崎 裕子 熊本商工会議所女性会 副会長
板橋 麻里 熊本県男女参画・協働推進課 課長
藤井 章生 株式会社レイメイ藤井 代表取締役社長

記録・撮影・配信

Co-Create Environment株式会社

指導・アドバイザー

中川直洋、川副智行

プロデューサーディレクター

中川 直洋 公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト代表理事
吉田 稀世 有限会社ミューズプランニング取締役

くまもとを元気にする女性社会起業家の夢を応援する
エンターテインメントビジネスコンテスト！

くまもとチャレンジャー
AWARD 2023 in 益城 Asakiki

アワードダイジェスト

